

EAST CLOUD

東中・校内研修

令和4年度 富岡市立東中学校
令和5年1月25日(水)
発行者:荻野裕介
校内研修だより No.



【研修テーマ】

『思考力・判断力・表現力を
身に付けた生徒の育成』

～1人1台端末の効果的な活用を通して～



～一人一授業⑥を終えて…!!～

今年度最後の一人1授業が終了しました！春木先生、油原先生、山形先生、大トリをありがとうございました！また、おいそがしい中でしたが、年間を通して授業公開を行ってきたので、**授業者としての学び**はもちろんですが、**参観者としての学び**もあったのではないのでしょうか？

校内研修も残すところあと1回(「大佐古カフェ2」の予定)です！よりよい学びの機会になるよう意識していきますので、よろしくお願いいたします。

今回も先生方に提出していただいた「まとめ」から、特に大切だと思ったことを「#研修のボタン」としてまとめました。ご覧ください。

【#研修のボタン】

・単元の課題

→単元の「核」となるものを意識し、何を生徒に分かってもらいたいかを大切に！

・情報共有はミライシードが便利

- 「全員の意見を見る」のはどちらもできる
- 「ムーブノート」コメントやいいね、キーワード集計
- 「オクリンク」動画や写真を扱える、個別に選んで比較



※詳しくは(大川原先生の作ってくれた資料)

https://docs.google.com/document/d/1Ek1-Xsgg9g6G7NvSfjNlck_141e-tQ3nhHKjLDJXRlk/edit?usp=sharing

※具体的なアプリ名や使い方がたくさん話し合われたようです！テキストマイニング結果を見て驚きました！具体的なイメージを皆さんがもっている証拠ですね！

【社会・2年】春木 彩利 2年3組教室

「古都京都・奈良と歴史的景観の保全」

春木【社会】

教員と生徒両者のスムーズなICT機器の利用

導入で、身近な富岡市の例を持ってきたのは、生徒がイメージしやすかった。

身近な例として富岡製糸場良い、わかりやすい

タブレットを活用して生徒が積極的に調べ学習を行っていた。

飽きない授業展開

まとめと振り返りのタイミング

まとめを全体で確認した後振り返りをするとよかった

まとめの共有は必要？

電子黒板で全体共有、もしくは使われた言葉が多いものを取り上げるなど

電柱がなく、大丈夫なの？

「なぜ？」をもっと追求したい

資料探すものは宿題でも良い、なぜ電線がないのか、なくしたのかを話合うとか

jamboardの発表がただ読み上げただけだった。

なぜその取組をしたのか？取組をしたらどうなるのか？という問いかけが良かった。

jamboardの発表がただ読み上げただけだった。

なぜその取組をしたのか？取組をしたらどうなるのか？という問いかけが良かった。

導入で富岡の写真→深める活動で富岡市(身近なこと)につなげたい!!!

市内の写真を撮る(課題)→共有→なぜ？どんな？

様々なツールを使っていたが、どれも生徒が使いこなしていた。

様々なツールを使っていたが、どれも生徒が使いこなしていた。

まとめの「その中で～」の言葉を生徒自身から引き出すには？

タブレット、黒板、ワークシートといるいろいろで、「ここ注目！」とかあってもよいかも

資料の根拠(高さの条例とか)があったらより深まるかも

背景にも触れたい

授業の雰囲気がいい

タブレット、黒板、ワークシートといるいろいろで、「ここ注目！」とかあってもよいかも

資料の根拠(高さの条例とか)があったらより深まるかも

～1/23の指導案～

以下の方法で閲覧・ダウンロードができます(パソコン、タブレット、スマホ等)

- ①QRコードを読み込む
- ②リンク(URL)をクリック

※資料を保存しているGoogleドライブに接続されます。

https://drive.google.com/drive/folders/liuwUJul7ty1APrmxRyW-54u4bNYyXHdc?usp=share_link



